

「当コミュニティ委員会は、新潟市地域活動補助金を受けて事業を実施しています。」



ながauraコミュニティだより

長浦コミュニティ委員会（長浦コミセン） 〒950-3338 新潟市北区長場 1834-1
TEL 025-387-2061 FAX 025-386-7495 ※月曜・祝日は休館日です
☆連絡先の記載がないものは全て長浦コミセンへご連絡ください。
E-mail アドレス nagaura-comi@sea.plala.or.jp

6月号 No. 258
令和6年6月1日発行



第3回 長浦コミセンワークショップフェス

日時：6月8日（土） 10:00～15:00

会場：長浦コミュニティセンター

レンタルスペース *Mia Room* さんと長浦コミセンの共催で
ワークショップフェスを開催します。小さい子どもから大人まで、
どなたでも楽しめます。お誘いあって遊びに来てください！

フォト撮影会、ポーセラーツ、布リース、うおーたーぷにぷに、
キャンドルすくい、手形アート、レジンのキーホルダー、
星のキャンドル作り、リンパマッサージ、誕生日セラピー、
キッチンカーやフリーマーケットもあります！



長浦コミセン
の公式 LINE
アカウントで
す。こちらか
ら情報発信
しています。

北区社会福祉協議会共催事業

山口先生の健康講座

長浦では久しぶりの山口先生の講座です。
お誘い合っご参加ください！
人気です！申込みはお早めに！



日時：6月27日（木）
13:30～15:00

会場：長浦コミュニティセンター

内容：「認知症予防」について

講師：山口クリニック 山口 正康 先生

参加費：無料 ※粗品プレゼント

その他：定員 50名

締切り 6/20（木）まで



おいしいコーヒーのいれ方講座

手軽においしいコーヒーのいれ方を学びましょう！

日時：6月29日（土） 14:00～15:30

会場：長浦コミュニティセンター

講師：カフェアドリギ 中村 涼 氏

参加費：500円（お一人）☆お菓子付き

持ち物：お気に入りのコーヒーカップ
（なくても大丈夫です）

定員：先着15名

締切 6/22（土）

※人気の講座です。

申し込みはお早めに！



申込み問合せ：長浦コミュニティセンター TEL 025-387-2061

調理室を利用しませんか？

長浦コミセンの調理室は、4/1より1時間
450円 → 300円へ値下げされました。
どなたでも利用できます。
お気軽に申込みください。



アメリシロ薬剤散布について

6月上旬より一部自治会でアメリシロの防除が行われます。
防除日程や方法は、それぞれの自治会にご確認ください。





第55回

長浦芸能まつり

令和6年7月7日(日)

午後1時00分 開演

(開場は12時00分)

会場：長浦コミュニティセンター
多目的ホール

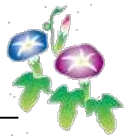
☆観覧は無料です

問合せ

長浦芸能愛好会 又は

長浦コミュニティセンター

TEL 025-387-2061



今年も『長浦芸能まつり』が長浦コミュニティセンターで開催されます。三弦会の『津軽の唄っこメドレー』からはじまり6組のみなさんの唄や踊り、三味線が披露されます。

<出演団体>

- ・さくら会
- ・黄金クラブ
- ・親和会
- ・大月民舞会
- ・あやめ会
- ・三弦会



「お茶の間応援事業」開催中

今年度も、各自治会、老人クラブ、サロンへ講座や教室などを出前する「地域の茶の間応援事業」が始まりました。会場は最寄りの自治会公民館を活用します。準備運営は長浦コミュニティ委員会地域福祉部と包括支援センター他各スタッフへお任せください。体操・介護講座などさまざまな項目を準備しています。参加される方に合わせた内容ができます。「困りごと相談会」、「すこやかカフェ」や、北警察署より

「防犯対策のお話」なども行います。詳細・申込みは、[長浦コミュニティセンター](#)へお気軽にご相談ください。



新潟医療福祉大学フロテュース 参加者募集! 「心も体も健幸プロジェクト」

- ①『子どもの体力向上プログラム』
全4回 6/23~12/15 小学生と保護者10組
- ②『健康維持と向上のための鍼灸治療(ツボ刺激)の講義・体験』
全6回 7/2~12/9 12名
- ③『健康増進・転倒予防・関節痛予防を行ってみましょう!』
全6回 7/20~12/17 20名
- ④『災害発生! その時どう動く!! ~答えのない戦い~』
全2回 7/16・8/6 30名



会場：ラグーナ・スクエア(旧中常楼)
対象：北区に在住、在勤、在学の方、連続して講座に参加できる方

申込み：①e-NIIGATA(電子申請)

・詳細 ②北区地域総務課

電話 025-387-1175 まで



アレコレ長浦

「竹の通りの神楽」 上土地亀自治会長 渡辺 正則

事(竹の通り神楽)の始まりは江戸時代。天明の飢饉で(江戸時代の大飢饉で最大規模と云われている)どん底の生活の中、春秋の祭礼で難を除くための神楽を奉納したことが始まりと云われています。村上の旅の商人などから習ったと伝えられていて、昔の若衆は皆、舞ができたそうです。また、竹の通り全世帯を訪問して神楽を舞っていたことがあり、宵宮の日は夜中の12時を過ぎるお宅もありました。今は若衆が少なくなりましたが、子ども達と一緒に、神明宮神社や川西地区の各町内会、個別に舞の申し込みのあったお宅を訪問させていただいています。神楽が見られるのは、9月中旬の土・日曜日の秋祭礼で、神明宮(セ・モア様向い)には土曜日の夜に奉納を行います。(神楽舞・ヨツギリ舞・棒踊り)

【次は、高橋剛さん(内沼)へバトンをお渡しします。】

